

令和7年

蒜山自然再生協議会

発行日：2025.9.8

事務局だより

蒜山自然再生協議会
事務局

hiruzen.nature.restoration.mit22@gmail.com

風の便り

第1号

今月より事務局で会報誌を作成する事となりました。表題の「風の便り」の名称ですが、蒜山高原には爽やかな『風』にちなんだ命名施設がいくつもあることから、私達も引用させていただきました。蒜山自然再生協議会においても、自然の再生と活用で地域に爽やかな風をお届けできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

蒜山自然再生協議会 会長 日置佳之



万博帰りの「茅の輪」

鳩ヶ原電気柵草刈



登山道センサー
カウンター設置

大阪万博出展



広報活動・視察



小内海谷水質調査



登山道整備

●先月の活動写真ダイジェストです。活動報告一覧は裏面へ。

9～10月の行事予定

（参加者募集中！）

QRコードが申し込み
フォームです

■GREENable act登山道整備イベント

9/20

三平山

10/19

穴ヶ峠



■【草原ワークアウト2025】

電気柵周辺の草刈り

9/30

鳩ヶ原



■「今年も登山道整備はじめました」 登山道整備イベント

9/28

穴ヶ峠

10/6

下蒜山



■ 鳩ヶ原 電気柵の撤去作業

10/28

鳩ヶ原



今月もやること
いっぱい
がんばるぞ～



9/11～30
Colorful HIRUZEN

GREENable HIRUZEN 1Fにて



蒜山の生き物たち
原画展

9/14は事務局も解説に参加します

植生回復をめざす！登山道整備イベントに参加されませんか？

今年度は6月より毎月、三平山と下蒜山登山道上で登山道整備イベントを実施しています。登山道整備というと、利用者の利便性を主にしたものが多いですが、それは単なる「自然の消費」の延長にすぎません。私たちが行っている整備は「自然の再生」を念頭に、雨水や踏圧で削れてしまった登山道に再び植生を回復させる地盤を作る作業であり、現地の枯木や石などを利用して施工しています。

9月からは穴ヶ峠での作業も始まります。現地材を用いた作業や植生回復のための整備にご興味のある方はぜひご参加ください！

(表面にお申込みのQRコードがあります)



徐々に植生が回復



皆さんとの昼食も楽しみ！



作業後写真・いい笑顔



一つ一つ現場合わせ！

コラム

～草刈り 続くよ いつまでも～

6月に始まった鳩ヶ原の草刈り業務。牧草の一番草を刈り取る時期にあたります。蒜山では長年、山焼きと(田畑・牧草利用のための)定期的な採草により草原が維持され、特有の自然・生態系が維持されてきました。かつては生活に必須であった重労働も、現代では農業や生活様式の変化により不要となり、山焼きの文化の消失とともに蒜山特有の自然が失われつつあります。蒜山自然再生協議会では、生物多様性保全のために、鳩ヶ原の山焼きと草刈り業務を毎年

行い、特に重要なエリアでは希少植物とそれらを食草とする昆虫をシカによる食害から守るため、電気柵を設置しています。しかしこれを維持するのも一苦労。保全活動の一つ一つはとても地味な事の繰り返しです。皆様のご参加もお待ちしております！



最近の事務局活動のご報告(概略)

【8月】

- 1日,20日 小内海谷鳥類ラインセンサス調査
- 5日,7日,13日 小内海谷 水質,地下水位調査
- 7日 草原ワークアウト 鳩ヶ原電気柵周り草刈り
- 12～15日 大阪万博出展
- 16日 GREENable act 三平山登山道整備イベント
- 24日 「今年も登山道整備ははじめました」
下蒜山 登山道整備イベント
- 26日 朝鍋鷲ヶ山～三平山
センサーカウンター設置
- 28日 アスエコ、環境省中国四国事務所、
岡山県自然保護センター視察・広報活動

【9月】

- 1日 YAMAP視察対応
(登山道保全活動連携についての模索)

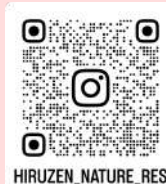
おしらせ

今月より、株式会社Muture（ミューチャー）さんが蒜山自然再生協議会に加わりました！

7月に行われた前期総会では協議会が抱えている課題などについてご助言をいただきましたが、今後も新たな事業の模索や試行などご協力いただく予定です。みなさまよろしくお願いいたします。

その他、協議会委員の方からの共有事項、この場で皆さんに共有したいこと等ございましたら事務局までお知らせください (Emailはタイトル横にあります)。相互の活動理解や協同のため、今後ともご協力をお願いいたします。

事務局の活動紹介はこちら



HIRUZEN_NATURE_RES